

東京1区市民連合 会報 No.8 (部内資料)

〒101-0051 千代田区神田神保町1-18-1 千石屋ビル402号 Tel・Fax03-5577-7680

メールアドレス: 1kushimin@gmail.com ツイッター: <https://twitter.com/1kushiminrengo>

初めての「国会報告東京1区のつどい」を開催 12項目の基本政策の実現めざそう!

3月8日、新宿農協会館において東京1区市民連合が呼びかけ「国会報告東京1区のつどい」が開かれました。報告者はもちろん海江田万里衆議院議員。集会には大雨の中を85人が参加、国会報告を聞くとともにアピールのリニューアル版(別稿)を確認し、市民連合の運動のさらなる発展をめざすことにしました。



浮上したことから国会の動きから目が離せなくなり、到着が遅れることが判明。国会報告より先に今後の活動について、水久保事務局長代行から報告・提案を受けました。

水久保代行はこの間の活動にも触れながら、ひき続いて東京1区市民連合の運動を展開していきたい、と提案。そのために①今日的にリニューアルしたアピールの確定②財

政・事務所の維持③そのアピールに基づいて賛同人を増やす運動④定期的な宣伝行動——などを進めていきたいとしました。

集会は大西事務局長の司会で進められ、冒頭、あいさつに立った晴山共同代表は「昨年の総選挙以来、このような形の集会を開くのは初めて。きょうは、海江田さんの国会報告を聞くだけではなく、懇談形式で意見交流もできればいいと考えている。東京1区市民連合の発展をめざし、新たなアピールも準備した。率直なご意見などをいただきたい」と述べました。

このあと、海江田さんから国会報告を受けることになっていましたが、森友文書の改ざん問題が

運動の基軸について「12項目の基本政策の実現をめざすことになる。この12項目はある意味、東京1区市民連合のバイブルみたいなもので、この政策に賛成する市民はどなたでも賛同人になれるという、間口を広げた運動にしたい」と強調しました。

30分遅れで海江田万里議員が会場に到着。待ち

かねた参加者から大きな拍手で迎えられました。海江田議員は昨年の選挙直後の臨時国会の補正予算審議から報告。「補正予算は本予算を小さく見せるために利用されている。いま審議されている予算と合わせると100兆円を超える。このからくりを見破っておく必要がある」としました。

働き方改革問題では「これは残業代ゼロを企むものであり一度許せば、賃金の低い人も適用されることになり、通すわけにはいかない」と強調しました。森友文書の改ざん問題について「国会をないがしろにしたものであり、放置できない。国会の権威を守るということは国民を守るということだ」としました。

改憲問題については、「自党内でいろいろな

意見が出ているようだが、大事なことは発議させないことだ。そのための運動を強めてほしい」と訴えました。

海江田議員からの報告の後、会場からも発言が続きました。「働き方改革は何としても止めてほしい」「9条改憲は戦争への道。断固阻止する必要がある」などのほか、「きょうはいい話を聞かせてもらった。こういう話しを街頭でもやってほしい」という意見も出されました。

「つどい」は国会の状況を聞くことは少なく、こういう場をもっと作ろうということを確認し、終わりました。なお、時間的な制約もあり、発言できなかった方もありました。この場でお詫び申し上げます。

海江田議員先頭に高田馬場で宣伝行動－150人が結集

サクラの開花宣言が出された3月17日午後、高田馬場駅前ロータリーで東京1区市民連合の宣伝行動を行いました。この日は海江田万里議員も参加、「財務省 森友文書改ざんを許さない！」

「今こそまっとうな政治を」という立憲民主党作成の新しい2本ののぼりも登場して、にぎやかな中で行われました。改憲反対の署名は81筆集まりました。ご協力ありがとうございました。



(合意した12項目の基本政策)

2017衆議院議員総選挙における東京1区政策合意について

2017年10月8日

2017年衆議院議員総選挙(以下「本選挙」という。)において、東京1区市民連合、立憲民主党及び予定候補者である海江田万里は、東京1区市民連合及び立憲民主党が、日本共産党及び社会民主党とともに、下記の基本政策を実現するために東京1区の候補者を海江田万里に一本化したことを確認する。

本選挙は、立憲主義を回復し国民の自由と生活、生きる権利を守るうえでこの上なく重要なものであることを改めて確認する。各当事者は、下記の基本政策の実現のため、広く有権者の賛同を訴え、本選挙における必勝をめざすものとする。

記

- ①特定秘密保護法、安保法制、共謀罪法を廃止し、立憲主義を回復する。
- ②「アベノミクス」による国民生活破壊、格差と貧困を是正する。
- ③沖縄の基地問題など、国民の声に耳を傾けない強権政治を許さない。
- ④安倍政権が進める改憲は、憲法の理念・原則を損なうものであるから、これを許さない。
- ⑤森友・加計学園疑惑を徹底して追及する。
- ⑥高度プロフェッショナル制度の導入などの労働法制の改悪に反対し、長時間労働の規制強化、最低賃金の大幅引き上げを行う。
- ⑦国連で採択された核兵器禁止条約を支持し、日本の参加をめざす。
- ⑧福島第一原発事故の検証及び地元自治体の合意がないままの原発再稼働は認めず、再生可能エネルギー政策を確立し、原発ゼロをめざす。
- ⑨LGBTに対する差別解消施策や、ヘイトスピーチ根絶のための対策を通じて多様な社会を確立する。
- ⑩女性に対する雇用差別や賃金格差を撤廃し、女性議員増や選択的夫婦別姓など男女平等の社会を確立する。
- ⑪すべての子ども、若者が健やかに育ち、学び、働くことを可能にするため、奨学金の給付制度拡充をはじめ、保育、教育、雇用に関する政策を飛躍的に拡充する。
- ⑫2019年10月に予定されている消費税増税をいったん停止し、社会保障制度・税財政全体の改革の中で議論する。

本書面は3通作成し、各1通を保有する

(以下、署名は略)

※注・署名した政党により前文の一部に違いあり

アピール——立憲主義をとりもどし戦争させない国づくりのため

さらなる前進をめざしましょう！

2018年3月1日 東京1区市民連合呼びかけ人会議

私たち東京1区市民連合は、2017年10月22日投票の第48回衆議院議員総選挙において、市民と野党共闘の統一候補として立憲民主党の海江田万里さんを応援しました。海江田さんは東京1区において、自民党の前職を破って当選されました。この選挙は立憲主義を取り戻し、戦争させない、いのちとくらしを守る戦いであり、この勝利は限りなく大きな意味を持つものであったと確信します。

安倍暴走政治を止めようと、「市民と野党の共闘」の重要性が叫ばれ、私たちはその声に押されて2017年2月に「東京1区市民連合」を立ち上げました。市民連合には、東京1区在住のみなさんをはじめ、東京1区にふさわしく、大学の教職員のみなさん、学生のみなさん、弁護士のみなさん、労働組合関係のみなさん、企業家のみなさん、そして市民団体のみなさんなど多様な方々が結集しました。

並行して、野党4党(立憲、共産、自由、社民)による協議も行われてきました。野党の動きと市民の動きが統一され、「東京1区市民連合」が誕生したのです。以降、この運動への賛同を呼びかけ広げる活動を展開しました。その最中に「大義なき解散・総選挙」が行われたのです。

運動の緒に着いたばかりの段階での総選挙でしたが、市民連合、海江田万里候補および立憲野党との間で12項目の基本政策を結ぶことができました。基本政策は立憲主義の回復をめざすとともに、「秘密保護法、安保法制、共謀罪法の廃止」「安倍改憲反対」「核兵器禁止条約への参加」「女性に対する賃金格差、雇用差別反対」「若者の学び働く環境の整備」など、平和と民主主義、くらしを守るものとなっています。私たちは、海江田議員誕生に安んじることなく、これら12項目の実現をめざす取り組みをさらに進める必要があると考えます。

その立場から、東京1区市民連合のさらなる発展と12項目の基本政策実現めざし、この運動への賛同人および呼びかけ人を改めて増やすことにしました。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いするものです。

安倍改憲を阻止し、立憲主義を取り戻すためあなたの力をお貸しください。

賛同人申込書

●お名前 _____

●職場または居住地(ある方は肩書) _____

●賛同者名簿へのお名前の公表(可 不可) _____

●ご住所 〒 _____

TEL _____ Fax _____

メールアドレス _____